

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 15】

設問 1	元禄時代を治めた5代将軍は誰か。	
選択肢	1	家康
選択肢	2	綱吉
選択肢	3	仲良し
選択肢	4	家宣
正解		
解説		

設問 2	5代将軍が定めた、悪法と言われる法はどれ。	
選択肢	1	生類憐れみの令
選択肢	2	お犬憐れみの令
選択肢	3	朱子学尊重の令
選択肢	4	動物尊重法
正解		
解説		

設問 3	1657年には、江戸が大火で焼け、その復興資金や、5代将軍の贅沢により、幕府の財政は厳しいものとなっていた。これを改革しようとした、朱子学者は誰。	
選択肢	1	カイカク・スルザンス
選択肢	2	新井白石
選択肢	3	荒井黒石
選択肢	4	家継
正解		
解説		

設問 4	この時代は貨幣が流通し、武士も貨幣で商品を購入するようになった。その結果起きたこととして、おかしいのはどれか。	
選択肢	1	幕府や藩の財政は厳しくなった
選択肢	2	貧しい武士は内職や借金をするようになった
選択肢	3	年貢が増えた
選択肢	4	金銀の産出量が増えた
正解		
解説		

設問 5	幕府の財政難から揺れ始めた幕府体制を、改革した8代将軍は誰。	
選択肢	1	家光
選択肢	2	家宣
選択肢	3	家継
選択肢	4	吉宗
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 15】

設問 1	元禄時代を治めた5代将軍は誰か。	
選択肢	1	家康
選択肢	2	綱吉
選択肢	3	仲良し
選択肢	4	家宣
正解	2	
解説	綱吉は、つなよしと読む。綱吉は、朱子学を幕府の学問とし、東京の湯島(ゆしま)に聖堂(せいどう)を開いて武士の学問所にした。	

設問 2	5代将軍が定めた、悪法と言われる法はどれ。	
選択肢	1	生類憐れみの令
選択肢	2	お犬憐れみの令
選択肢	3	朱子学尊重の令
選択肢	4	動物尊重法
正解	1	
解説	この令は、しょうるいあわれみのれいと読む。内容は、生き物、特に犬を大切にせよというもので、犬を殺傷すれば厳しい刑罰を受けたんだ。	

設問 3	1657年には、江戸が大火で焼け、その復興資金や、5代将軍の贅沢により、幕府の財政は厳しいものとなっていた。これを改革しようとした、朱子学者は誰。	
選択肢	1	カイカク・スルザンス
選択肢	2	新井白石
選択肢	3	荒井黒石
選択肢	4	家継
正解	2	
解説	家宣(いえのぶ)が6代、家継(いえつぐ)が7代将軍だ。これは、6代・7代将に仕えた、新井白石(あらいはくせき)の改革で、正徳の治(しょうとくのち)というんだ。生類憐れみの令も廃止されたんだよ。	

設問 4		この時代は貨幣が流通し、武士も貨幣で商品を購入するようになった。その結果起きたこととして、おかしいのはどれか。
選択肢	1	幕府や藩の財政は厳しくなった
選択肢	2	貧しい武士は内職や借金をするようになった
選択肢	3	年貢が増えた
選択肢	4	金銀の産出量が増えた
正解		4
解説		実はこの頃から、金銀の産出量は急激に減少するんだ。それにより、幕府の財政は厳しくなり、それに反して必要なお金は増大していった。そこで、年貢を増やすなどの策を打つが、それにより百姓や下級武士の生活はさらに厳しいものとなっていったんだよ。

設問 5		幕府の財政難から揺れ始めた幕府体制を、改革した8代将軍は誰。
選択肢	1	家光
選択肢	2	家宣
選択肢	3	家継
選択肢	4	吉宗
正解		4
解説		吉宗(よしむね)が行った改革で、享保の改革(きょうほうのかいかく)と言う。絶対暗記事項だよ。家光(家光)は3代将軍だよ。